

令和5年度 HIKARIE U18 グループ経営案

【グループ目標】

- ① 今後の生活や進路を見据えて生きる力や自己の力をスキルアップし、社会性を身につける。
- ② メリハリをつけて活動に参加し、集中力と体力の向上を図る。
- ③ 自己肯定感を高めて、自己表現ができるようにする。

【目標の具現化】

- ① 数年後には社会へ出る子ども達に、将来を意識して自己の力（ソーシャルスキルやビジネスマナー）を身につけてほしい。実態や人間関係を考慮してグルーピングを行い、スキルアップタイムやグループディスカッションを通して経験を積んでいく。
- ② 学習等の苦手な活動に対しても、自分の気持ちに折り合いをつけて、決められた時間内取り組めるようにし、基礎学力の向上を目指す。また、定期的に戸外へ出て体を動かすことで、体の正しい動かし方を身に付けながら体力の向上を図る。
- ③ ヒカリエでリーダーや係を積極的に担うことで自信をつけ、学校や今後の生活に活かしてほしい。また、成功体験を重ねることで自己を認め、他人と比べることなく、自分自身を成長させてほしい。検定など個に合った目標を設定し、「できた」という達成感を多く感じられるようにする。それを仲間と認め合う。

【活動日課・活動内容】

平日	学校休業日	長期休業日
事業所到着～1時間 宿題+課題学習 16:45～17:00 ・スキルアップ ・子ども主体活動 ・選択活動 (3つをローテーション) 17:00～17:30 選択活動	10:00～朝の会 10:05～学習 11:00～活動① 12:00～昼食 13:00～活動② 14:00～活動③ (中学生:学習) 14:30～選択活動	・事業所外学習を定期的に実施し、公共でのマナーや様々な体験活動を通して、成長を促す。 ・学習+行事を通して社会性や主体性を養う活動を選定し、成長を促す。
定期的にリーダー会等のグループ別会議を行い、自己理解と責任感を身に付けていく。		

【指導員の評価の観点】

- 学校や家庭での背景を予測して、個及びその日の状態に合った声掛けができていないか。
- 子ども主体の活動と職員主導の活動を組み合わせて活動をしくむことができていないか。
- 各個人に必要な支援ができていないか。又、それを家庭と共有できていないか。